



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
定時株主総会	毎年6月開催
公告方法	電子公告 http://tigers.jp/ ただし、電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	4231
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地（神田錦町三丁目ビルディング6F）
郵便物送付先・連絡先	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎0120-49-7009 ※取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
住所変更・単元未満株式の買取・買増等のお申出先	お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
未支払配当金のお支払い	株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
配当金計算書	配当金お支払いの際にご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。 なお、株式数比例配分方式をご選択されている株主さまにおかれましては、お取引の証券会社等にご確認ください。 また、配当金領収証で配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当金のお支払いの都度、「配当金計算書」を同封させていただいております。

タイガースポリマー株式会社

大阪府豊中市新千里東町一丁目4番1号
TEL 06-6834-1551 http://tigers.jp/

第74期

報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

タイガースポリマー株式会社

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、第74期報告書（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、年初には金融市場の混乱がありましたものの、企業業績や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外では、米国の景気は内需を牽引役として底堅く推移いたしました。中国の景気減速が鮮明となり、新興国の経済は減速基調となりました。

このような環境の下、当社グループの業績につきましては、日本、米州、東南アジア、中国の全ての地域で売上高が減少いたしました結果、当社グループの連結売上高は、396億98百万円（前期比9億16百万円 2.3%減少）となりました。損益面では、日本、米州、東南アジアにおきまして、営業増益となりましたことにより、営業利益は25億35百万円（前期比1億72百万円 7.3%増加）となりましたが、経常利益は25億89百万円（前期比1億74百万円 6.3%減少）、親会社株主に帰属する当期純利益は18億73百万円（前期比1億49百万円 7.4%減少）となりました。

なお、当期の期末配当につきましては、1株につき7円にさせていただきました。

少子高齢化に伴う国内市場の縮小傾向、アベノミクスの失速、中国経済の減速、新興国経済の不安定化など厳しい環境の中、当社グループは、当連結会計年度におきまして、連結・個別ともに減収減益となりました。

このように国内外の経済の流れは、今後さらに大きく変化していくものと考えており、当社グループは、激化する国内市場の競争に勝ち抜き、さらには変化の激しい国際市場でも成長していくためには、「売上・収益計画の必達」、「連結経営の強化」および「企業体質の強化」が重要であると考えており、下記項目を掲げ、推進してまいります。

代表取締役社長

渡辺 健太郎



売上・収益計画の必達

- ・製品の質を高め、お客さまの満足と信頼を得ることにより、市場でのシェアを上げる
- ・開発部門、営業部門の創意に満ちた闊達な活動により、新製品・技術を開発し、新しいお客さまを開拓する
- ・製造拠点における高効率化・高生産性を推進する
- ・原材料調達能力の強化により、コストの削減を図る
- ・全社的に「売上の最大化、経費の最小化」に向けた取組みを推進する

連結経営の強化

- ・材料、部品、金型等について、世界市場を比較した上で、最適グローバル調達を進める
- ・海外拠点の競争力およびリスク管理を強化して、収益性を確保する
- ・海外拠点間の協力体制を構築し、強化する

企業体質の強化

- ・コーポレートガバナンス、コンプライアンスのさらなる充実
- ・文書化、標準化のさらなる推進

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

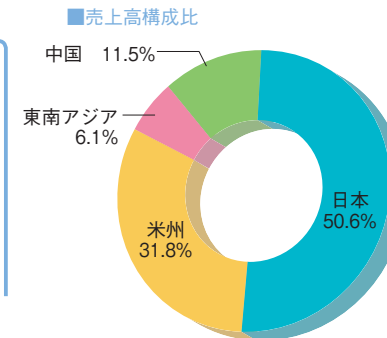
連結業績

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
396億98百万円	25億35百万円	25億89百万円	18億73百万円	93.62円
前期比 9億16百万円 DOWN	前期比 1億72百万円 UP	前期比 1億74百万円 DOWN	前期比 1億49百万円 DOWN	前期比 7.46円 DOWN

地域別の概況

日本

産業用ホース、ゴムシートの販売は増加いたしました。自動車部品の販売が大幅に減少したことに加え、家電用ホースの販売が減少いたしました結果、売上高は214億76百万円（前期比2億42百万円 1.1%減少）となりました。営業利益は、原材料費の減少により、12億88百万円（前期比1億36百万円 11.8%増加）となりました。



米州

米国では、自動車部品につきましては、販売は増加いたしました。人件費や諸経費の増加により、増収減益となりました。また、産業用ホースにつきましては、販売は減少いたしました。原材料費の減少により、減収増益となりました。メキシコでは、自動車部品の販売は減少いたしました。原材料費や諸経費の減少により、減収増益となりました。この結果、売上高は134億92百万円（前期比24百万円 0.2%減少）、営業利益は7億23百万円（前期比79百万円 12.4%増加）となりました。

中国

自動車部品の販売は増加いたしました。家電用ホースの販売が減少いたしましたことにより、売上高は48億88百万円（前期比1億63百万円 3.2%減少）となりました。営業利益は、減収の影響により、1億97百万円（前期比44百万円 18.5%減少）となりました。

東南アジア

マレーシアでは、家電用ホースの販売は増加いたしました。タイでは、自動車部品、家電用ホースともに販売は減少いたしました。この結果、売上高は25億78百万円（前期比7億60百万円 22.8%減少）、営業利益は2億51百万円（前期比32百万円 14.8%増加）となりました。

(注) 地域別の売上高および営業利益は、地域間取引消去前のものです。

自動車部品



エアクリナー



HVACダクト

ホース



家電用 (洗濯機用ホース)



家電用 (エアコン用ホース)

ゴムシート



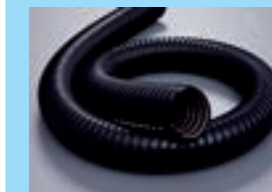
エンジンカバー



ゴムシート



融雪ゴムマット






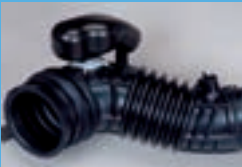

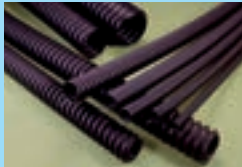
家電用 (掃除機用ホース)

日本・米州・アジアの三大拠点で、 グローバルな生産体制を構築

当社は、家電、自動車メーカー等の海外生産の拡大に対応するために、早くから海外へ進出し、生産供給拠点のグローバル化・現地化を進めてきました。現在では、米国・メキシコ・タイ・マレーシア・中国の5ヶ国7ヶ所に生産供給拠点をもち、グローバルな生産・供給体制を構築しています。当社は、ユーザーの海外生産移転に対する迅速・的確な対応をはじめ、優れた製品開発技術力、商品力、提案力等により、海外生産のベストパートナーとして、数多くのユーザーと強固な信頼関係を築いています。

独自性の高い新製品の提供で、 常に市場ニーズを先取り

当社は、新製品・改良製品の開発体制の強化を最重要課題に、基礎技術、商品開発技術、製造技術等の技術開発に力を注いでいます。材料から加工・金型・設備まで、ゴム・樹脂製品を開発するための基本技術をすべて自社で保有しているため、開発スピードが速く、独自性の強い新製品を常に提供することで市場から高い評価を得ています。より高品質の製品をより効率的に生産するために、製造設備・生産技術の改良やコストダウンに取組むとともに、ホース、ゴムシート、成形品の各部門にわたり、常に市場ニーズを先取りした研究開発に挑戦し続けています。

自動車部品	ゴムシート	ホース
 バッテリー冷却システム	 ウレタンゴム成形品	 産業用（土木用耐摩ホース）
 エアクリーナーホース	 シリコンスポンジ	 産業用（地中埋設管）

タイガースポリマーグループ の生産・開発拠点



① 栃木工場（栃木県塩谷郡）
製造品目：家電用ホース・産業用ホース・樹脂成形品



② 静岡工場（静岡県掛川市）
製造品目：産業用ホース



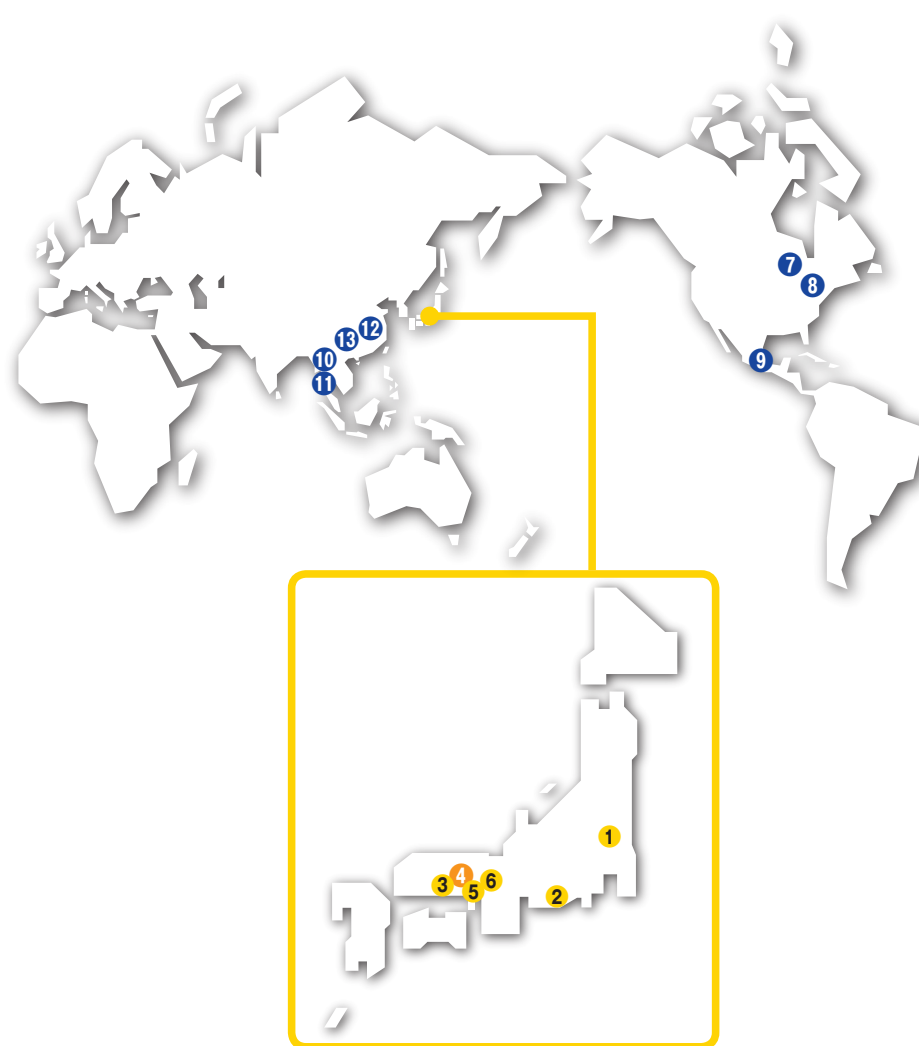
③ 岡山工場（岡山県備前市）
製造品目：ゴムシート・ゴムマット



④ 開発研究所（神戸市西区）



⑤ 武庫川化成株式会社（兵庫県尼崎市）
製造品目：家電用ホース



⑦ Tigerflex Corporation（米国イリノイ州）
製造品目：産業用ホース



⑧ Tigerpoly Manufacturing, Inc.（米国オハイオ州）
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑨ Tigerpoly Industria de Mexico S.A. de C.V.（メキシコグアナフアト州）
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑩ Tigerpoly (Thailand) Ltd.（タイ国アユタヤ県）
製造品目：家電用ホース・ゴム成形品・樹脂成形品



⑪ Tigers Polymer (Malaysia) Sdn.Bhd.（マレーシアジョホール州）
製造品目：家電用ホース



⑫ 杭州泰質塑化有限公司（中国浙江省杭州市）
製造品目：家電用ホース・ゴム成形品・樹脂成形品



⑬ 高槻化成株式会社（大阪府高槻市）
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑭ 広州泰質塑化有限公司（中国広東省広州市）
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (H28.3.31現在)	前期 (H27.3.31現在)
(資産の部)		
流動資産	22,785	22,333
固定資産	14,843	15,239
有形固定資産	12,348	12,083
無形固定資産	302	322
投資その他の資産	2,191	2,834
資産合計	37,628	37,573
(負債の部)		
流動負債	8,535	8,313
固定負債	2,213	2,878
負債合計	10,749	11,192
(純資産の部)		
株主資本	24,597	23,024
資本金	4,149	4,149
資本剰余金	3,900	3,900
利益剰余金	16,603	15,030
自己株式	△ 56	△ 55
その他の包括利益累計額	1,307	2,432
その他有価証券評価差額金	492	775
為替換算調整勘定	872	1,700
退職給付に係る調整累計額	△ 58	△ 43
非支配株主持分	974	922
純資産合計	26,879	26,380
負債及び純資産合計	37,628	37,573

連結株主資本等変動計算書 (要旨)

(単位：百万円)

当 期 (H27.4.1からH28.3.31まで)	株 主 資 本					その他の包括 利益累計額	非支配 株主持分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計			
当期首残高	4,149	3,900	15,030	△ 55	23,024	2,432	922	26,380
当期変動額								
剰余金の配当			△ 300		△ 300			△ 300
親会社株主に帰属する当期純利益			1,873		1,873			1,873
自己株式の取得				△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						△ 1,125	51	△ 1,073
当期変動額合計			1,573	△ 0	1,572	△ 1,125	51	499
当期末残高	4,149	3,900	16,603	△ 56	24,597	1,307	974	26,879

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (H27.4.1から H28.3.31まで)	前期 (H26.4.1から H27.3.31まで)
売上高	39,698	40,615
売上原価	31,747	32,828
売上総利益	7,950	7,786
販売費及び一般管理費	5,414	5,423
営業利益	2,535	2,363
営業外収益	208	456
営業外費用	155	55
経常利益	2,589	2,763
特別利益	44	297
特別損失	179	248
税金等調整前当期純利益	2,453	2,812
法人税、住民税及び事業税	560	655
法人税等調整額	△ 95	55
当期純利益	1,988	2,102
非支配株主に帰属する当期純利益	115	79
親会社株主に帰属する当期純利益	1,873	2,022

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

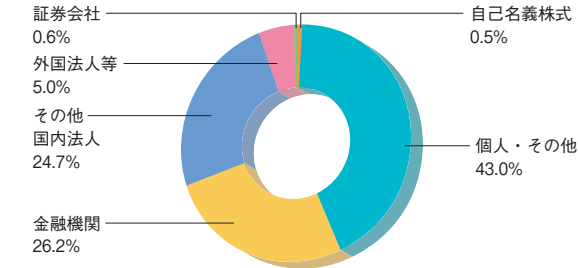
科 目	当期 (H27.4.1から H28.3.31まで)	前期 (H27.3.31まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,746	3,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,563	△ 2,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 518	△ 496
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 155	275
現金及び現金同等物の増減額	508	759
現金及び現金同等物の期首残高	6,646	5,887
現金及び現金同等物の期末残高	7,155	6,646

株式の状況 (平成28年3月31日現在)

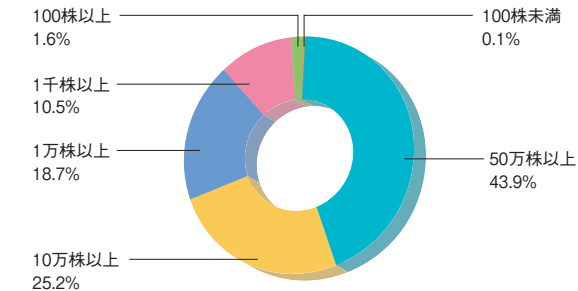
●発行可能株式総数	80,000,000株	
●発行済株式の総数	20,111,598株	
●株主総数	2,832名	
●大株主		
株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
タイガー興産有限会社	1,965 千株	9.8 %
タイガース取引先持株会	1,291	6.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	979	4.9
T.P.C持株会	913	4.6
澤田宏治	888	4.4
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	851	4.3
株式会社京都銀行	776	3.9
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	593	3.0
タイガースポリマー従業員持株会	529	2.6
澤田裕治	480	2.4

(注) 持株比率は自己株式(104,052株)を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況



●所有株数別株式分布状況



会社の概要 (平成28年3月31日現在)

商 号	タイガースポリマー株式会社 TIGERS POLYMER CORPORATION
設立年月日	昭和23年12月20日
本店所在地	大阪府豊中市新千里東町一丁目4番1号
資本金	4,149,555,676円
従業員数	連結：1,844名 単独：545名
事業の内容	合成樹脂、ゴムおよびそれらの複合資材をもとに、ホース、ゴムシート、成形品、その他金型などの製造販売
事業所	本社・東京支店・名古屋支店・大阪支店・ 広島支店・福岡支店・仙台営業所・栃木工場・ 静岡工場・岡山工場・開発研究所
グループ会社 (主要な連結子会社)	Tigerflex Corporation (米国) Tigerpoly Manufacturing, Inc. (米国) Tigerpoly Industria de Mexico S.A. de C.V. (メキシコ) Tigerpoly(Thailand)Ltd. (タイ国) Tigers Polymer(Malaysia)Sdn.Bhd. (マレーシア) 杭州泰賀塑化有限公司 (中国) 広州泰賀塑化有限公司 (中国) 武庫川化成株式会社 (兵庫県) 高槻化成株式会社 (大阪府) 大阪タイガース工販株式会社 (兵庫県) (注) 平成28年4月1日、大阪タイガース工販株式会社は、社名を タイガース工販株式会社に変更いたしました。
主要取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社京都銀行 三井住友信託銀行株式会社

役員 (平成28年3月31日現在)

代表取締役社長	渡 辺 健 太 郎
代表取締役専務	澤 田 宏 治
常 務 取 締 役	佐 々 木 博
常 務 取 締 役	木 戸 俊 明
取 締 役	高 良 寛 人
取 締 役	源 田 晴 信
取締役(社外)	溝 口 聖 規
常 勤 監 査 役	田 村 洋 一
監査役(社外)	大 川 治
監査役(社外)	薩 摩 嘉 則